科目名 Subject	美齢学演習 Bireigaku Technical Training		教員名	大西　典子	
開講年次	2	開講時期	後期	単位	1
必修／選択	必修	授業形態	演習	時間	30
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・ コミュニケーション力
	◎	◎	◎	◎	◎
科目の概要	美齢学は、人生100年時代の生き方を学際的で社会課題解決に向けた美容を手段にした実践学である。 美齢学の概念は、ジェロントロジーを基盤とした、自立度の低下した人たちを対象とした美容福祉と 自立度の低下を予防する段階の元気な人を対象にした美齢ケアによって構成されている。 今実践されている美容福祉や美齢ケアを体験し、様々な対象に対応していくための視点を学ぶ。 また、今までに学んだ美容の知識や技術を社会課題解決にどう生かせるのかを体系的に学ぶ。				
授業の目標	１　美齢学の概念が理解できる。 ２　美容福祉・美齢ケアの対象が理解できる。 ３　美容福祉・美齢ケア実践のファーストコンタクトから実施、モニタリングに至る一連の 　　プロセスが実施できる。				
時間外学習 （予習・復習）	授業内容のノートや資料の内容を整理し、課題について他の科目などと関連させて深める。また、小テストやレポート課題なども返却後のかならず再学習をしておく。				
教科書・教材	教科書	四訂　美容福祉概論			
	教材	美容福祉・美齢ケアの関係資料			
	使用設備・備品	介護実習室の備品、ハッピーシャンプー、すいコームなど			
	参考文献	美齢学、ジェロントロジーなど			
評価方法	小テストおよびレポート50%、定期試験50%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。				
履修上の注意	グループや全体で、課題に対する自己の考えを発表すること。また、人の意見を否定せず聴く姿勢を持つ。				
本科目履修と関連する資格	資格名	日本美容福祉学会認定資格　福祉美容師 介護職員初任者研修修了者　美容福祉師２級資格			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション 美齢学の概念を学ぶ。	美齢学の概念がイメージできる	ノートや資料の整理をする（60分）
第２回	対象の理解（１）老化によるからだの変化を学ぶ。	老化による身体の変化が理解できる。	ノートや資料の整理をする（60分）
第３回	対象の理解（２）老化によるこころの変化を学ぶ。	老化による心の変化とフレイル（虚弱）について理解できる。	ノートや資料の整理をする（60分）
第４回	美容福祉（１）肢体不自由について理解し車いす利用者の対応を学ぶ。	車いす利用者のリスクマネージメントとサロン対応を実践できる。	ノートや資料の整理をする（60分）
第５回	美齢ケア（１）高齢者のハンドケアと足爪ケアのしかたを学ぶ。	高齢者の手足のや爪の状態を理解し、ハンドマッサージが実践できる。	ノートや資料の整理をする（60分）
第６回	対象の理解（３）認知症サポーター養成講座を受講する。	認知症を理解し、認知症サポーターとしての自らの役割に気づくことができる。	ノートや資料の整理をする（60分）
第７回	美容福祉（２）美容福祉の社会展開のしかたについて学ぶ。	バリアフリーサロンや訪問美容の実践現場を理解する。	ノートや資料の整理をする（60分）
第８回	美齢ケア（２）高齢者のスキンケアとメイクのしかたを学ぶ。	高齢者のスキンケアやメイク時のリスクマネジメントとカウンセリングを実践できる。	ノートや資料の整理をする（60分）
第９回	美容福祉（３）ベッド上の人のシャンプーのしかたを学ぶ。	ベッド上の人のハッピーシャンプーを使ったシャンプーがリスクマネージメントと共に実践できる。	ノートや資料の整理をする（60分）
第１０回	美容福祉（４）ベッド上の人のヘアカット	すいコームを使ったヘアカットを、リスクマネージメント共に実践できる。	ノートや資料の整理をし、課題について他の科目などからも深める。
第１１回	美齢ケア（３）現代の高齢者の装いと意識の変化を学ぶ。	現代の高齢者の装いに関するニーズの変化と課題を海外と比較して理解する。	ノートや資料の整理をし、課題について他の科目などからも深める。
第１２回	美容福祉（５）車いす利用者の着物の着付けを学ぶ。	車いす利用者の着物の着付けが実践できる。	ノートや資料の整理をし、課題について他の科目などからも深める。
第１３回	対象の理解（４）がんサバイバーとアピアランスケアを学ぶ。	がんサバイバーについて理解し、アピアランスケアの実践が理解できる。	ノートや資料の整理をし、課題について他の科目などからも深める。
第１４回	美齢ケア（４）終活とグリーフケアに係る美容について学ぶ。	終活とグリーフケアに係る美容について理解し、自己の死生観を知ることができる。	ノートや資料の整理をし、課題について他の科目などからも深める。
第１５回	美齢学の展望を学ぶ	美齢学の課題と展望を考えまとめることができる。	まとめ課題を見直す（60分）